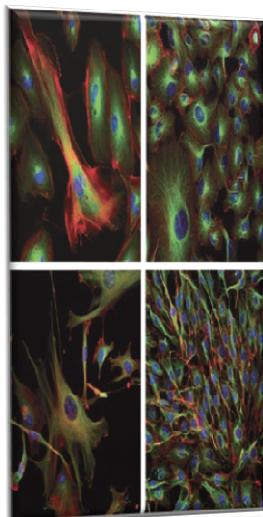


岡山大学 医学部 共同機器室 細胞イメージアナライザー Array Scan 機器概要・使用説明会



1990年代にCellomics社(現サーモフィッシャーサイエンティフィック社)によって開発された、細胞イメージアナライザーArrayscanは、高度に自動化された蛍光顕微鏡、マルチパラメーターの定量と画像解析を組み合わせた細胞分析機器です。この機器は化合物やターゲットが細胞に及ぼす影響を迅速にかつ詳細に解析できることから、新しい知識の発見と応用を飛躍的に促進させるツールとして多くの研究室で活用され、今やトップジャーナルへの投稿には必要不可欠な装置となりつつあります。

今回、共同機器室に設置されている細胞イメージアナライザーArrayscanの概要について、細胞研究に用いられる蛍光顕微鏡・フローサイトメーター・プレートリーダーと比較しながらお話させていただき、サンプルプレートを用いた使用方法のご説明をいたします。

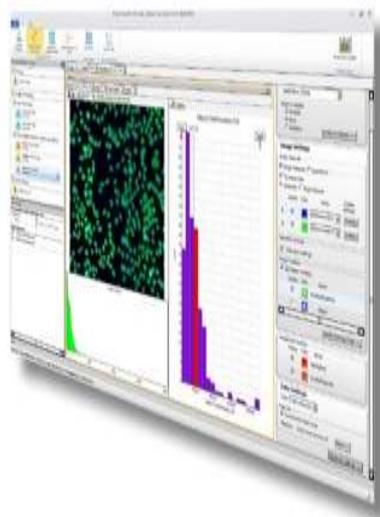
細胞イメージから
いくつのデータを
抽出していますか？

日時: 2013年9月4日(水) 16時~18時終了予定
場所: 医学部 基礎医学棟 1階 微量成分分析室
定員: 10名程度(先着順)

講師:
大島 英之 Ph.D
サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)
バイオサイエンス事業本部 テクニカルサポート

参加申し込み先: 共同機器室 磯本様
kyo3@cc.okayama-u.ac.jp
(メールにてご連絡ください)

お問い合わせ窓口:
サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)
バイオサイエンス事業本部
佐坂真一 shinichi.sasaka@thermofisher.com



なお、当日は14時~セミナー終了までの間、Arrayscanの見学は随時可能です。